

COOLONE

鼻炎用内服薬

アレルギー性鼻炎などの鼻水・くしゃみに！
水なしで服用できるチュアブルタイプの鼻炎薬

クールワン[®]鼻炎チュアブル

第2類
医薬品



- 急性鼻炎やアレルギー性鼻炎によるくしゃみ、鼻水、鼻づまりなどは日常生活の中で大変不快な症状です。
- この不快な症状は気分がすぐれないばかりか、日常生活のリズムに悪影響を与えかねません。
- 4種類の有効成分が、アレルギー性鼻炎などによるくしゃみ、鼻水、鼻づまりなどに効果を発揮します。
- クールワン鼻炎チュアブルは、水なしでどこでも服用でき、お口の中でスーッと溶けるチュアブルタイプの鼻炎薬です。メントールの香りがお口と鼻に広がりますので清涼感が得られます。

！ 使用上の注意

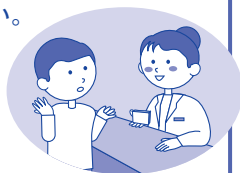
⊗ してはいけないこと

- (守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります。)
- 1.本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないでください。
他の鼻炎用内服薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬(かぜ薬、鎮咳去痰薬、乗物酔い薬、アレルギー用薬)
 - 2.服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないでください。
(眠気や目のかすみ、異常なまぶしさ等の症状があらわれることがあります。)
 - 3.長期連用しないでください。

相談すること

- 1.次の人は服用前に医師又は薬剤師にご相談ください。

- (1)医師の治療を受けている人
- (2)妊婦又は妊娠していると思われる人
- (3)高齢者
- (4)本人又は家族がアレルギー体質の人
- (5)薬によりアレルギー症状を起こしたことがある人
- (6)次の症状のある人
高熱、排尿困難
- (7)次の診断を受けた人
緑内障、糖尿病、甲状腺機能障害、心臓病、高血圧



- 2.次の場合は、直ちに服用を中止し、この説明文書を持って医師又は薬剤師にご相談ください。

- (1)服用後、次の症状があらわれた場合

関係部位	症状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	悪心・嘔吐、食欲不振
精神神経系	頭痛
その他	排尿困難、顔のほてり、異常なまぶしさ

- (2)5~6日間服用しても症状がよくならない場合

- 3.次の症状があらわれることがあるので、このような症状の継続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、医師又は薬剤師にご相談ください。

口のかわき、便秘

効能

急性鼻炎、アレルギー性鼻炎又は副鼻腔炎による次の諸症状の緩和：くしゃみ、鼻水(鼻汁過多)、鼻づまり、なみだ目、のどの痛み、頭痛(頭が重い)

用法・用量

下記の1回量を1日3回、かむか、口中で溶かして服用してください。ただし、服用間隔は4時間以上おいてください。

年齢	1回服用量	1日服用回数
大人（15歳以上）	1錠	3回
15歳未満	服用しないでください	

<用法・用量に関連する注意>

- (1) 定められた用法・用量を厳守してください。
- (2) 錠剤の取り出し方

右図のように錠剤の入っているPTPシートの凸部を指先で強く押し、裏面のアルミ箔を破り、取り出してお飲みください。（誤ってそのまま飲み込んだりすると食道粘膜に突き刺さる等思わぬ事故につながります。）



成分・分量

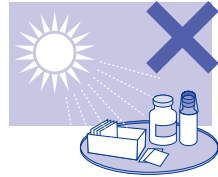
白色の錠剤で、3錠（大人1日量）中に次の有効成分を含んでいます。

成分	含量 (3錠)	作用
d-クロルフェニラミン マレイン酸塩	6.0mg	抗ヒスタミン作用により、くしゃみ、鼻水、鼻づまり、なみだ目などのアレルギー症状をしずめます。
フェニレフリン塩酸塩	15.0mg	鼻粘膜の血管を収縮させ、鼻づまりを改善します。
ベラドンナ 総アルカロイド	0.6mg	鼻汁と涙液の分泌を抑制して、鼻水をおさえ、なみだ目を改善します。
無水カフェイン	60.0mg	鼻炎にともなう頭重をやわらげ、すっきりとさせます。

添加物として、還元麦芽糖水アメ、アスパルテーム（L-フェニルアラニン化合物）、グリシン、CMC、ヒドロキシプロピルセルロース、シヨ糖脂肪酸エステル、トメントール及び香料を含有します。

保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えないでください。
(誤用の原因になったり品質が変わることがあります。)
- (4) 取扱いの際はPTPシートのアルミ箔に傷をつけないようにしてください。
- (5) アルミの袋を開封した後は、湿気をおびやすいので、高温・高湿をさけて保管してください。（湿気をおびると、錠剤を取り出す際に割れたりすることがあります。)
- (6) 使用期限を過ぎた製品は、服用しないでください。



★アレルギー性鼻炎の一般的注意

1. 室内、ふとんの清掃
2. 室内などの換気・乾燥・除湿
3. 規則正しい生活、十分な休養・睡眠
4. 適度な運動
5. バランスのよい食生活（片寄らないこと）
6. 酒、タバコ、辛いものはさける。
7. スギ花粉の場合
 - (1) 最も多く飛散、落下するといわれている時間帯（例えば夕方）には、外出をさける。
 - (2) 外出時はマスク、メガネ、帽子を着用

副作用被害救済制度のお問い合わせ先
(独)医薬品医療機器総合機構
<http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai.html>
電話 0120-149-931 (フリーダイヤル)

本製品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店又は下記にお願い申し上げます。

杏林製薬株式会社 学術部
電話 03 (3293) 3412
受付時間: 9:00～17:00 (土、日、祝日を除く)

* 発売元 杏林製薬株式会社
東京都千代田区神田駿河台2丁目5番地

* 製造販売元 テイカ製薬株式会社
富山市荒川一丁目3番27号